

ウツクシイマユ



浦根絵夢



YOUNG JEMINI

浦根絵夢 (EMU・URANE)

神戸出身。東京都大田区在住。好きなこと／ウーロン茶飲みつづける。好きな食べ物／とびきりおいしいスープ。好きなひと／ジョーダンのわかるひと。好きな花／カサブランカ。好きな香水／ディオリッシモ。好きな時間／物語を考えている真夜中。そして、猫たちに囲まれてベッドにいる睡眠時間。著者は「猫街ふあんたじい」「チョコレート・フェアリー」「夢の中のパセリへ」「きよならカトリーヌ」(講談社X文庫)。

●これからも、どうぞよろしく♡



URASHIMAめるへん

浦根絵夢

●

1987年11月6日 第1刷発行

1989年4月5日 第4刷発行

定価はカバーに表示してあります。

発行者——加藤勝久

発行所——株式会社 講談社

東京都文京区音羽2-12-21 〒112

電話 東京(03)945-1111(大代表)

本文印刷——豊国印刷株式会社

製本——株式会社 国宝社

カバー印刷——半七写真印刷工業株式会社

©浦根絵夢 1987

Printed in Japan

落丁本・乱丁本は、小社書籍製作部あてにお送りください。
送料小社負担にてお取り替えします。なお、この本について
のお問い合わせは、3局企画部あてに、お願いいたします。

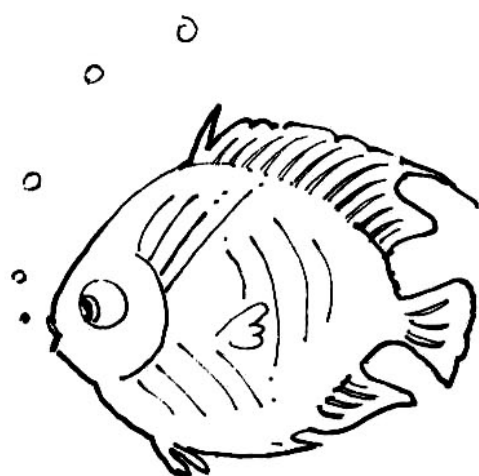
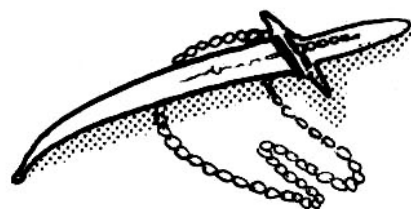
講談社 X 文庫

URASHIMAめるへん

：

浦根絵夢

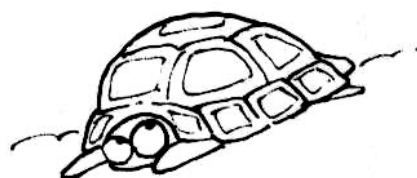
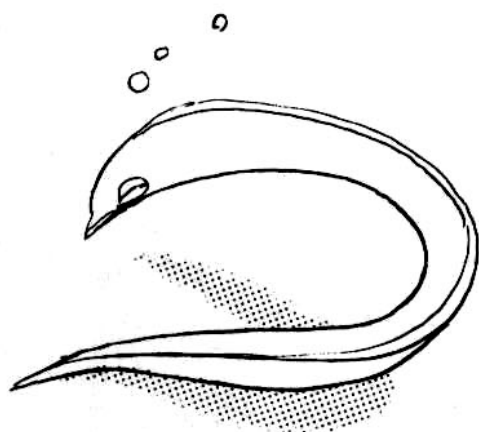
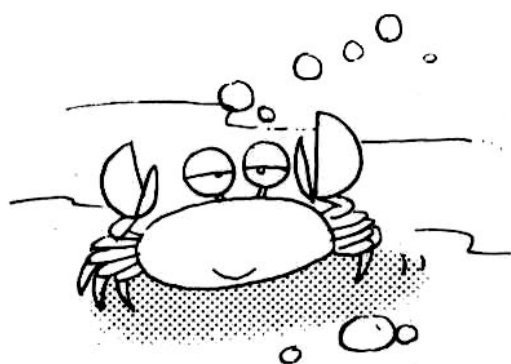




もぐり

りおのれおにいちやん♡	6
ミヨ一なカメ	21
海の旅	36
あやしき龍宮城	56
約束	70
おめでとう	81
乙姫さまの恋	97
パールのネックレス	111





ちよーおーすーけー……………124

陸へ！……………145

走れ、理央！……………155

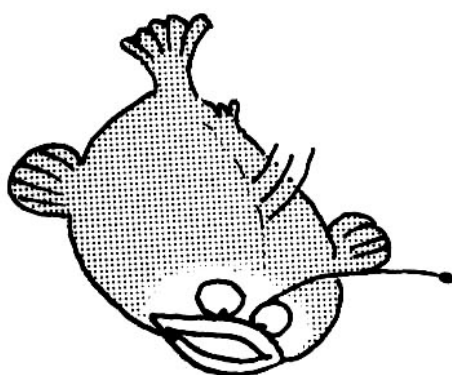
真珠の涙……………166

サ・ヨ・ナ・ラ……………187

夢を抱きしめて……………195

太郎……………203

あきがき……………208



丁
ウ

ラストレーション／ふみづきようこ文月今日子

U
R
A
S
H
I
M
A
め
る
へ
ん

りおのれおにいちゃん♡

ねえ。

きようだい、いる？ 弟？ 妹？ おねえちゃん？

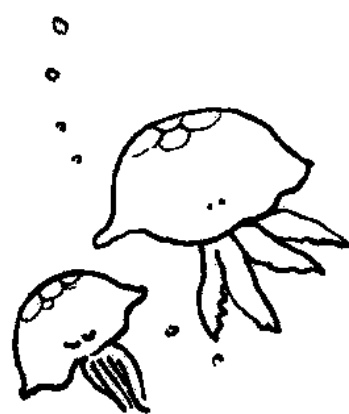
リオには、おにいちゃんが、ひとり。

土屋礼央。18歳の大学1年生。名前とか、ダイガクセーってトコが、かつこEでしょ♡

あたしの「リオ」は、理央。土屋理央。14歳の中学2年生。名前は、おにいちゃんと1字違いなのに、顔や、体つきや、性格や、頭のデキなんかは、残念ながら、おにいちゃんと大違い、なんだ。

おにいちゃん。——あたしは、いつも、れおにいちゃんって、呼んでるんだけど。
れおにいちゃん。

身長180センチ。高い!! 理想的!!



顔、ハンサム!! 少女マンガに出てくる男のコよりも、人気のアイドル歌手よりも、ずえつたい、ずえつたいステキ!! ——と、思ってたのは、あたしだけかもしれないけど。ウソじゃなく、眉^{まゆ}キリリ、鼻スラリ、目パチリ、んで、笑ったときの口のカタチが、カパなんて逆三角形で、さ。上の前歯だけ、のぞくの。これが、まっ白で♡ まんなかの2本が、ほかより、ちよつとだけ大きめなのが、ラッコっぽくて、かわゆくて、あたしの、お気に入りだった。あたし。

れおにいちちゃんの笑顔、とびきり大好き。

あたしと話してくれてるときの、れおにいちちゃんは、英語の「スマイル」。いつも、ここにこ。この場合、唇^{くちびる}は、結んだまんまで。眉と、目と、ほっぺと、口もとで「ほほえんでる」んだけど。

あたしの、ちよつとしたジョーク、とんでもないドジ、なんかを見たり聞いたりしたときは「ラフ」……LAUGH、のほう、ね。

「あは!」

口、逆三角形。ラッコ前歯チラ。目は。目が! また、イイの♡ ふだんは、まんまるしてるのが、ヒョイっと、弓形になるの。目尻に、笑いジワが、1本だけ走るのも、あたし

は、大大大好き!!

こんな、れおにいちゃん。

ヒヨワな、ガリ勉人間じゃないから、もうモンクなし。

小学校から、水泳部。中学では、陸上のハイジャンも、やってた。高校入って、サーフィン始めて。現在は、バリバリのサーファー。あたしなんか、心臓マヒ起こすんじゃないかって思う、冷たい海にも、どんどこ入ってっちゃうんだ。もう、ソンケー……。

きょうも。

あたしは、れおにいちゃんにくつついて、ビーチに来てる。

晩秋の海。

風なんて、ピリピリに冷たい。

けど。

あたし。

セーター2枚重ねて、Gジャンの上に、れおにいちゃんの、秋冬サーフィン用もこもこダウンジャケット着ちゃって。ジーンズにスニーカー。そのあたりも、ブランケット巻いて、しつかりカバーして。

れおにいちゃんのサーフィン、見てる。



あたし。

はつきり言つたハナシ、れおにいちゃんの、くつつき虫。金魚の〇〇〇、とも言ふけど。これは、もー、赤ちゃんのトキから。

あたしって、どんなにビービー泣いてても、れおにいちゃんが、あやしてくれたら。

「パツと泣きやむコだったわねえ」

ママが、苦笑して話してたし。

あたし自身の、記憶としても。

とにかく。ヨチヨチ歩きのところから、れおにいちゃんに、まつわりついてたんだけど。れおにいちゃん。

イヤな顔ひとつしないで、いつも、いつも、あたしの手を引っぱって、ときには、おんぶもして、あちこち連れてつてくれた……。

なあ……。なんて。

こうして、ボーツと座って、海見てると、思い出しちゃったりして、ね。

よつつ、年下の、妹。

あたし。

いまでも、決して、決して美人じゃなくって。子供んときなんか、ほとんど、みつともない

コに近かつたんだよ。

薄毛。赤毛。育ちそこないの、トウモロコシの先っぽみたいなの、ほやんほやんの、なさけない髪。

おデコ。なんたつて、ころぶと、鼻よりも、おデコすりむくコ、だつたんだから！

その、おデコの下に、ぐりりんと存在してた、ドングリ目玉。——なぜか、他人を、んむ！とか、にらみつけるクセが、あつて。そう。人みしりムスメ。お外では、あいそ悪いつたら！笑うのは、家の中だけ。それも、思いっきりニコニコするのは、れおにいちやんの前だけ、なんつう、ひねくれっ子。

かーいくない……よねー、こーいうコつて。

ほいでもつて、オマケに、運動神経ニブの泣き虫だったのさ。すぐコケる。すぐベソかく。

こんな、あたし。

成長するにつれて、髪は、まあ、そこそこ、はえそろつてくれたし、内弁慶も直つたし。

——顔は……。うーん。おデコ、ドングリ目は、そのまんま。ちよつとぐらひは、女のコらしく、なれたかな……。

でも。どんくさい、泣き虫は、ずーっと、変化ナシで。

「れおにいちちゃん、よく、メンドー見てくれてるよなあ」
ひとりごとで、言っちゃったり、するんだ。

パパなんて。失礼しちゃうナ、と思うんだけど。

「理央は、性格のイイのが、トリエなんだから。安心しなさい」
どこまでマジなんだか。笑いながら、あたしに言うし。
ママだって。

「理央！ 礼央れおの足手まといに、なってんじゃないでしょうねー」
こちらは、本気で、心配してるし。
で。

ふたり、口を揃えて、言うんだ。

「成績悪いのは、気にしないでいいからね、理央。そのかわり、おにいちちゃんの勉強のジャマ、しないようにね」

そりゃ……。

あたしは、さ。頭のデキは、イマイチで。だからって、根こんつめて勉強すると、すぐに熱出たり、するよ。でも、さ。土屋礼央の妹は、パーである、とか、ヒトから言われたら、れおにいちちゃんに申しワケないって思っで、さ。

努力……してるのに……。

んでもって。れおにいちちゃんは、あたしの、いっしょけんめを、応援してくれて。お勉強、見てくれてて……。

あたし。

パパとママには。

「はーい」

いちおし、わかったよーな、お返事する。けど。

内心「あつかんべー」気分。

だーって、さ。

れおにいちちゃんが。

「いいよ、理央。教えてやるよ」

スマイルで、言ってくれるんだもーん。

で、さ。で、さ。

れおにいちちゃんは、バツグンに頭よくて。あたしの個人教授してたって、成績は、常にトップ。去年の大学受験だって、志望校に、らくらくパスだったじゃないかー!!

な・の・ね。

——うん。わかってんだ。

パパとママが、あたしの健康のコト、気づかってくれてるから、口うるさくするんだって。それと。いくつになっても、れおにいちちゃんベツタリの、あたしに、自立心なんてモノを芽^かばえさせよーって、意図も。

——わかってるの。

——わかってるんだ。

でも。

あたし、いまのいま、れおにいちちゃんが、大好きで。めちゃんこ大切なんだもん。

「兄貴コンプレックス!!」

学校のトモダチが、笑ってバカにするけど。あたしとしては。

「いーもーん！ ほつといて」

だ、もん。

れおにいちちゃん以上の男性に、もしも、いつか、将来、出会えたら。

ちやーんと、おにーちゃん離れ、するもん。

だけど。

いまは。

れおにーちゃん以上の男のコなんて、いない!!

この点について、パパも、ママも、トモダチ連中も、認めちゃってるもんね。

「礼央が、できすぎぐらい、できちゃってるコだから……」

「理央のバヤイ、おにーちゃんが、ステキすぎるもんねー」

ほーら見る!!

あたしは、胸ん中で、叫んでたり、するんだ。

ゆえに。

ほんとのところは、誰が、ナニを言おうと、へっちゃらりんりん♡

あたしは、れおにいちちゃんイノチ!!

あたしにとって。

れおにいちちゃんは。

兄以上、恋人以上の、ちよっと別格の存在なんだもん、だ!

いーんだもん……。

そりゃ。

不安が、ないってったら、ウソだ。